

運用担当者による当ファンドの詳細なレポートを当社ホームページにて公開中！
<https://www.sparx.co.jp/mutual/jag.html#tabContent03>
※上記リンクおよび二次元コードはスパークス・アセット・マネジメントのホームページに遷移いたします。



当ファンドは、株式会社格付投資情報センター(R&I)の選定する「R&Iファンド大賞2026」投資信託／アジア株式マルチカントリー部門において、『**最優秀ファンド賞**』を受賞しました。



「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

高い経済成長が見込まれるアジア企業に投資

- ・ アジアには巨大な経済、圧倒的な人口、数多くの上場企業など、今後世界経済をリードする魅力が多く存在しています。
- ・ 当ファンドでは、日本株とアジア株を区別せず、統一されたアプローチで投資先企業の調査を行っています。



➡ **日本を含む厳選されたアジア企業に1ファンドで投資可能**

※ スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド(「当ファンド」)は、親投資信託である「スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド(「マザーファンド」)」の受益証券を主要投資対象とし、ファミリーファンド方式による運用を行います。上記および本資料に記載されている個別銘柄等に関する内容は、当ファンドが投資するマザーファンドに関する情報となります。

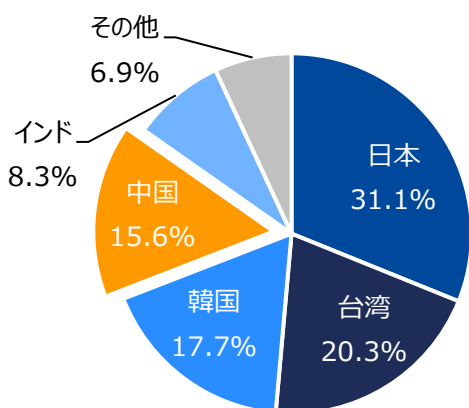
出所：スパークス・アセット・マネジメント
本資料の最後に付記しております免責事項を必ずお読み下さい。

「アジア企業への投資＝中国企業への投資」なのか？

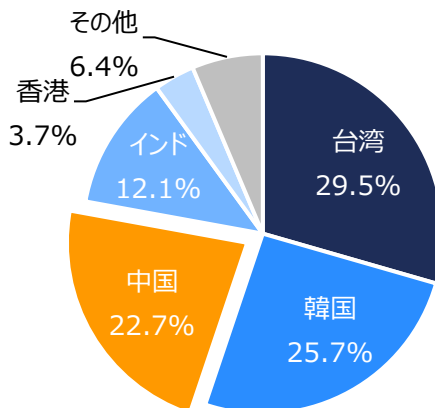
- 当ファンドは、日本を含むアジア上場企業の中から厳選した銘柄でポートフォリオを構築しています。
- しかし、「アジアに投資すること＝中国銘柄を大量に組み入れること」という誤解が依然として見受けられます。当ファンドでは、アジアには多様な投資機会が存在し、必ずしも中国のみに投資する必要はないと考えています。つまり、「**アジア企業への投資＝中国企業への投資**」とは限らないと認識しています。
- 2026年5月末日現在、参考指数であるMSCI AC Asia Indexの中国(香港を除く)への投資比率が15.6%であることに對し、当ファンドの投資比率は**10.6%**と**相対的に低くなっています**。ポートフォリオに日本を組み入れることで、アジア全体の投資機会を捉え、柔軟な運用を実現しています。

国・地域別構成
2026年5月末日現在

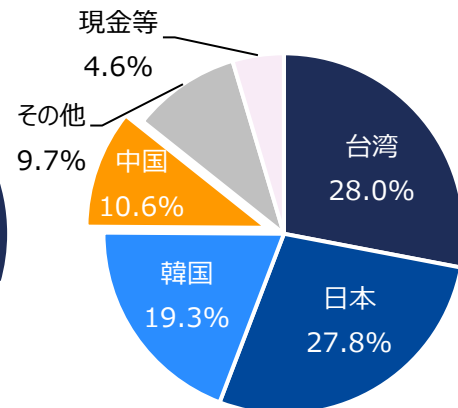
MSCI AC Asia Index



MSCI AC Asia ex Japan Index



当ファンド



- かつては、アジア企業の多くが中国を主要な成長市場と位置付け、中国への進出を目指していました。そのため、中国経済が減速すると逆風に直面していました。しかし、現在は多くのアジア企業が既に世界市場へ展開しており、中国経済の減速による影響は相対的に限定的となりつつあります。
- アジア株を統一されたアプローチで調査している当ファンドは、こうした変化の一例として「K-beauty(韓国発のスキンケア製品)」の台頭に注目しています。現在韓国のインディーズブランド(大手化粧品企業に属さない独立系新興ブランド)は、米国市場や欧州市場への進出に力を入れており、競争力の源泉の一つとなっています。
- 当ファンドは、中東情勢の深刻化などで株価が大幅に下落した2026年3月に、新興スキンケアブランド「medicube(メディキューブ)」を展開する韓国の化粧品・美容機器メーカー「APR」を新規に組み入れました。

※ 上記の比率はマザーファンドの純資産総額をもとに計算しています。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

※ 国・地域は、本社所在国等に基づいたスパークス・アセット・マネジメントによる分類です。

※ MSCI AC Asia ex Japan Indexは当ファンドのベンチマークではありません。

※ 当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。

出所：スパークス・アセット・マネジメント
本資料の最後に付記しております免責事項を必ずお読み下さい。

特化型

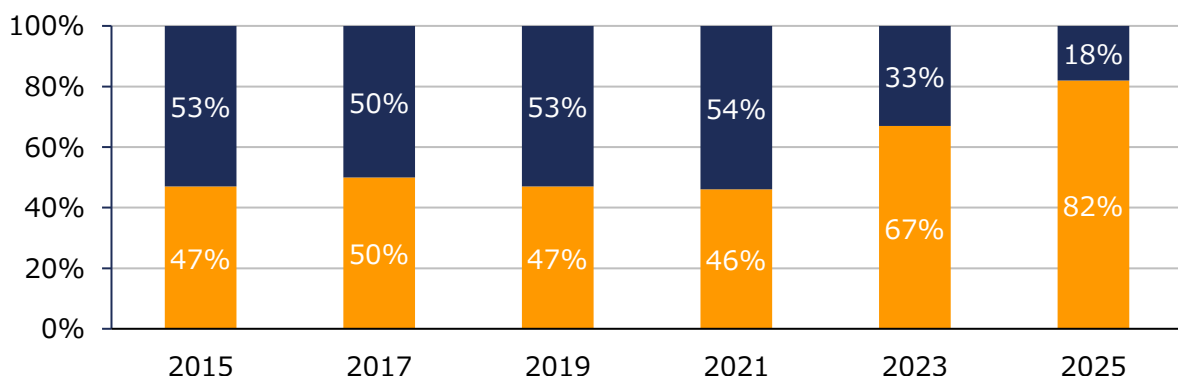
勢いを増す「K-beauty」

- 消費関連セクターにおいて当ファンドが有望と考えているのは、消費者の所得増加に伴い支出が拡大する傾向のあるカテゴリーです。旅行、利便性サービス、美容はその代表例といえます。当ファンドは長期にわたり、「K-beauty」の動向を肯定的に捉えており、成長ドライバーがグローバル市場にシフトしている点に着目しています。
- また、スキンケア製品はトレンドの変化が早い特徴があります。韓国では、消費者の高い美容意識を背景に、迅速な商品開発・販売が行われており、高度なeコマースを通じてグローバル市場へ展開されています。その結果、韓国は世界的な美容トレンドの発信地として競争力をより一層高めています。

地域別韓国化粧品輸出割合

2015年～2025年

■ 中国以外の国・地域 ■ 中国

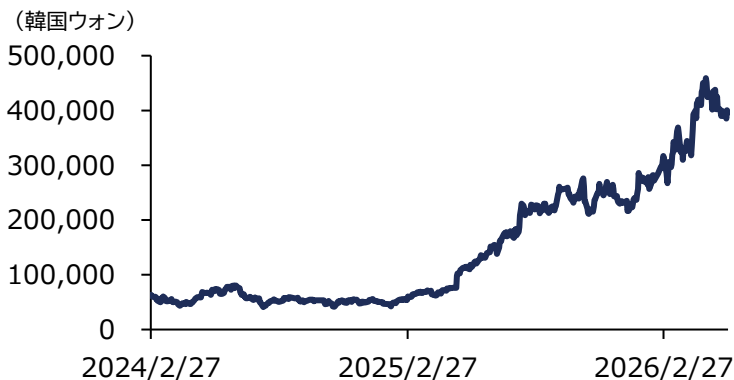


APR(韓国)

- 人気スキンケアブランド「medicube」を展開する韓国企業です。化粧品と美容機器の2つを主力商品としています。
- 同社はTikTokやInstagramなどのSNSマーケティングやeコマースを効果的に活用し、韓国に加え、米国をはじめとする海外において一定の顧客基盤を構築しています。

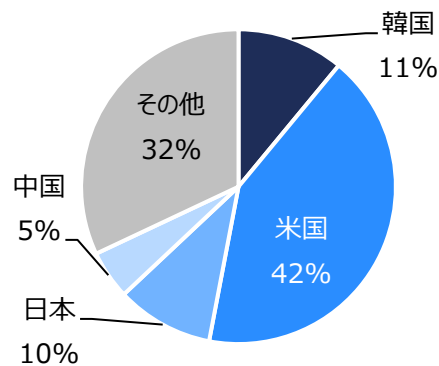
株価の推移

2024年2月26日～2026年5月29日



国別売上構成割合

2026年1-3月期



※ 上記は当ファンドへの理解を深めていただくためのご参考資料であり、特定の有価証券等を推奨しているものではありません。
 ※ 当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。

出所：FactSet Pacific Inc.、会社資料、その他資料等をもとにスパークス・アセット・マネジメント作成(2026年5月末日現在)
 本資料の最後に付記しております免責事項を必ずお読み下さい。

■ 基準価額の変動要因

当ファンドは、主としてスパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、内外の株式などの値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産に投資しますので為替の変動により、基準価額は変動します。**従って、投資者の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。**

基準価額の変動要因は、次の通りです。

●価格変動リスク ●カントリーリスク ●為替変動リスク ●集中投資のリスク ●信用リスク ●その他の留意事項(システムリスク・市場リスクなどに関する事項、法令・税制・会計方針などの変更に関する事項)

※ 基準価額の変動要因(投資リスク)は、上記に限定されるものではありません。

■ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に3.3%(税抜3.0%)を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。 ※ 詳しくは販売会社までお問い合わせください。 購入時手数料は、商品の説明、販売の事務等の対価として販売会社が受け取るものです。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	日々の信託財産の純資産総額に対して年率2.024%(税抜1.84%)を乗じて得た額とします。 【信託報酬の配分:内訳(税抜)】 委託会社:年率1.00%、販売会社:年率0.80%、受託会社:年率0.04% 運用管理費用(信託報酬)は、ファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。 運用管理費用(信託報酬)＝運用期間中の基準価額×信託報酬率
監査費用 印刷費用	監査費用、印刷費用などの諸費用は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.10%)を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了の時に、信託財産から支払われます。 ※ 監査費用:ファンドの監査人に対する報酬および費用 印刷費用:有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用
その他の費用・ 手数料	組入る有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用、外貨建資産の保管費用、マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額等は、その都度信託財産から支払われます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 ※ 組入る有価証券の売買委託手数料:有価証券の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 信託事務の諸費用:投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息 外貨建資産の保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用

※ 当該手数料等の合計額については、ファンドの購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

<特化型に関して>

当ファンドは特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては、35%を上限として運用を行います。

■ ファンドの関係法人について

- 委託会社 スパークス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第346号
(加入協会) 一般社団法人資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
信託財産の運用指図、受益権の発行等を行います。
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社
委託会社の指図に基づく信託財産の管理等を行います。なお、信託事務の一部につき株式会社日本カストディ銀行に委託を行います。
- 販売会社 下記一覧参照
ファンドの受益権の募集・販売の取扱い、一部解約請求の受付、一部解約金・収益分配金・償還金の支払いの取扱等を行います。

販売会社	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○		○	
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
株式会社SBI証券*	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者:株式会社SBI証券)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○	○		
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者:マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○	○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者:マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第40号	○			
スパークス・アセット・マネジメント株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第346号	○		○	○

※ 株式会社SBI証券は、一般社団法人日本STO協会に加入しています。

お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。

■ 指数に関して

MSCI AC Asia Index

MSCI AC Asia Indexは、MSCI Inc.が発表している株価指数で、アジアの先進国および新興国で構成されています。MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI Inc.は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

MSCI AC Asia ex Japan Index

MSCI AC Asia ex Japan Indexは、MSCI Inc.が発表している株価指数で、日本を除くアジアの国で構成されています。MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI Inc.は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

<免責事項>

- 当資料はお客様向け資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込みを行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。
- 当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、元本が保証されているものではなく、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。
- 投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。
- 当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。
- 当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。
- 当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。
- 当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写をすることを禁じます。
- 当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社まで。

【お問い合わせ先】スパークス・アセット・マネジメント株式会社

【ホームページ】<https://www.sparx.co.jp/>

【電話番号】03-6711-9170(受付時間:営業日の9:00~17:00)

SPARX

© 2026 SPARX Asset Management Co., Ltd.